

キタ！からきた



だより

第182号

※支部活動に関するご質問・ご要望や、事例検討会、一泊研修他、申し込みについては、以下のメールアドレスにご連絡下さい。

kitasibu2012@yahoo.co.jp 大阪北支部宛

「こんなところに社会福祉士がいた！」

<大阪北支部・会員リレー紹介 061> レポーター（和泉美和子）



今回ご紹介するのは、現在障がい福祉において相談支援専門員をされている、奥田教之さんです。高校生の時、今後の進路を考える時に困っている人を助ける仕事がしたいと思い、大学で福祉を学ばれ、卒業と同時に社会福祉士を取得されました。今後の進路を考えると不安だけど、勉強したことをやってみたい、障がいをもつ方がうまく伝えられないことをくみ取りサポートしたいと思い、

障がい分野で働き始めました。

高齢分野では、地域包括支援センターにおいて、ケアマネジャーの後方支援に尽力されました。マンパワーを活用することで一人ではない！周りを巻き込みながら、よりよい支援ができるように取り組まれ、人とのつながりを大切にされています。

趣味活動としては、学生時代に吹奏楽部に所属。クラリネットを担当していました。大学へ進学しご自身でクラリネットを購入し、現在週1回レッスンをうけジブリを演奏しているそうです。動物や旅行などの動画をみて癒されているとか・・・

奥田さんより、「大阪北支部では、いろんな分野の方々が活動され、和気あいあいとした雰囲気です。また、仕事につながるヒントを頂き、助かっています。みなさん！軽い気持ちで来てください」とメッセージを頂きました。ご縁と価値観を大切にしているという言葉が印象的でした。ありがとうございました。



『気づきの事例検討 スキル向上に向けての勉強会』のご報告

「気づきの事例検討 勉強会」を開催しました。

大阪北支部では、渡部律子著『気づきの事例検討会』の方式に基づき事例検討会を実施しています。今回はその事前学習として、抄読会形式の勉強会を開催しました。参加者は各自で事前に本を読み、当日は章ごとに再読する時間を設け、その内容をもとにグループワークを行いました。本の理解は一人では難しい部分もありますが、感想や学びを共有することで、理解が深まりました。社会福祉士として経験の浅い方も参加され、共に学ぶ場となったことは大きな意義がありました。支部として抄読会を開催できたことは、一人で学ぶのとは異なる新鮮な取り組みとなりました。10月から始まる事例検討会に向け、ルールや目的を事前に知る良い機会にもなりました。勉強会後には、会場を提供くださった支部会員の職場代表の心のこもった手料理を囲み、交流会も実施。学びと交流の両面で実りある時間を持つことができ、準備・提供にご尽力いただいた皆さまに心より感謝いたします。



★大阪北支部公式LINEアカウントのお知らせ (※他支部の方の登録也大歓迎です！！)
情報が早い！情報が手元に届く支部公式LINE。目標としていた200名の登録を突破しました！
LINE「友だち追加」から、ID検索「@712abvel」するかQRコードをスキャンしてください。

